

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年36週(09月02日～09月08日)

○ 山梨県内流行情報

第36週の手足口病は、山梨県内の定点当りの報告数が4.08となり、先週の5.79に引き続き減少傾向となっておりますが、新たに峡南地域において定点当たり4.0という報告があることから、警報終了の目安である2.0を下回るまでは引き続き注意が必要です。今週は、このほかの感染症については大きな動向の変化はありませんが、朝晩涼しく過ごしやすい気候となり、また、イベントや旅行などで活動や交流の機会が増える時期でもあります。インフルエンザや胃腸炎などが流行するシーズンを迎える前に、改めて家族全員で手洗い・うがいの励行とともに、バランスのとれた食事や十分な休養を心がけるなど、体調の管理に留意しましょう。

【今週の警報】:手足口病(※定点あたり5.0以上で警報、2.0を下回ると解除)

中北保健所管内[3.38]、中北保健所峡北支所管内[4.6]、峡東保健所管内[5.25]、富士・東部保健所管内[3.8]

○ 富士・東部管内流行情報

手足口病の定点当たり報告数が35週(6.8)から36週(3.8)と減少しましたが、引き続き注意が必要です。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	68	0.01	2554	0.81	1676	0.53	2449	0.78	9658	3.07	1533	0.49
山梨県	-	-	-	-	4	0.17	17	0.71	42	1.75	9	0.38
中北	-	-	-	-	-	-	2	0.25	17	2.13	4	0.5
中北峡北	-	-	-	-	-	-	10	2	14	2.8	1	0.2
峡東	-	-	-	-	1	0.25	3	0.75	5	1.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	3	0.6	2	0.4	6	1.2	4	0.8
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	12229	3.89	111	0.04	1986	0.63	33	0.01	3633	1.16	658	0.21
山梨県	98	4.08	4	0.17	8	0.33	-	-	14	0.58	7	0.29
中北	27	3.38	4	0.5	1	0.13	-	-	5	0.63	3	0.38
中北峡北	23	4.6	-	-	2	0.4	-	-	3	0.6	-	-
峡東	21	5.25	-	-	1	0.25	-	-	3	0.75	2	0.5
峡南	8	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	19	3.8	-	-	4	0.8	-	-	3	0.6	2	0.4
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	8	0.01	520	0.76	6	0.01	38	0.08	151	0.32	14	0.03
山梨県	-	-	1	0.11	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	36週		35週		34週		33週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
RSウイルス感染症	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	1
咽頭結膜熱	増加しています	平年並みです	0.17	4	0.04	1	0.17	4	—	—
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや増加しています	平年並みです	0.71	17	0.42	10	1.13	27	0.42	10
感染性胃腸炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	1.75	42	1.92	46	2.46	59	0.75	18
水痘	横ばいです	平年並みです	0.38	9	0.21	5	0.38	9	0.38	9
手足口病	減少しています	たいへん流行しています	4.08	98	5.79	139	7.5	180	8.71	209
伝染性紅斑	やや増加しています	平年並みです	0.17	4	0.04	1	0.04	1	—	—
突発性発疹	減少しています	平年並みです	0.33	8	0.71	17	0.42	10	0.25	6
百日咳	—	—	—	—	0.04	1	0.17	4	—	—
ヘルパンギーナ	横ばいです	平年並みです	0.58	14	0.63	15	0.92	22	0.96	23
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.29	7	0.33	8	0.38	9	0.25	6
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	0.11	1	—	—	0.22	2	—	—
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	やや減少しています	平年並みです	0.1	1	0.2	2	0.2	2	0.3	3
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	41
五類感染症	ウイルス性肝炎	中北	男	29